

試合番号 : 385	試合会場 : ひたちなか市総合運動公園総合体育館	観客数 : 1,221		
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:58	試合時間 : 01:58	主審 : 明井 寿枝	副審 : 慈眼 雅啓
日立Astemoリヴァーレ	通算 7勝 8敗 ポイント: 20	25 第1セット 23	岡山シーガルズ	通算 4勝 11敗 ポイント: 13
監督コメント ディフェンスの良い岡山を相手に、どのように得点を取っていくかがポイントになると思いましたが、粘り強さに我慢できるなる展開が多かったです。 またブロックディフェンスの面でも苦戦を強いられましたが、終盤にかけて修正できたことは良かったと思います。 次週以降も自分たちのストロングポイントを活かしながら、対応力や判断も上げていければと思います。 2日間にわたり大勢のファン、サポーターの応援のなかで試合ができてうれしく思います。 ありがとうございました。	3	17 第2セット 25	1	監督コメント 第1、2セットのいい流れが第3セットから影を潜め、相手の深めのサーブにサーブレシーブが崩されたことで攻撃が単調になり、リズムを手渡してしまつた。 後方に伸びるサーブに慣れをつくり、次週までに対応できるようにしたい。 大変寒いなか2日間にわたり温かいご声援誠にありがとうございました。
		25 第3セット 19		
		25 第4セット 20		
		第5セット		
		要約レポート 第1セット、日立Astemoリヴァーレは、序盤にオクム天庭を中心に攻めてリードする。中盤、岡山シーガルズは濱田のサーブから連続得点を奪い反撃する。終盤に岡山は同点に追いつくも、日立Astemoは長内がスパイクを決めてセットを先取した。 第2セット、岡山は序盤から長瀬や濱田のサーブエースでリードする。日立Astemoはセッターを境に代えて流れを変えようとする。しかし岡山の勢いは止まらず、金田のスパイクなどで点差を広げてセットを取り戻した。 第3セット、序盤は岡山が長瀬や金田のスパイクでリードする。中盤、日立Astemoは渡邊のスパイク、ブロックで逆転する。長内のスパイクなどでリードを広げた日立Astemoが、川島や高柳のスパイクなどで追いつく岡山を振り切りセットを取った。 第4セット、日立Astemoはタツタオのブロックやスパイクでリードする。その後も日立Astemoはオクム天庭のスパイクや渡邊のブロックで点差を広げる。岡山は川島や佐伯のスパイクで少しずつ点差を縮めるが、リードを保った日立Astemoが勝利した。		

試合番号 : 386	試合会場 : ひたちなか市総合運動公園総合体育館	観客数 : 1,221		
開始時間 : 15:00	終了時間 : 16:47	試合時間 : 01:47	主審 : 桑原 健輔	副審 : 増岡 三佳子
久光スプリングス	通算 12勝 3敗 ポイント: 35	18 第1セット 25	プレステージ・インターナショナルアランマーレ	通算 0勝 15敗 ポイント: 1
監督コメント アランマーレはディフェンスが良いチームで、なかなか得点できない場面が多く、特に第1セットは自分たちの流れを掴むことができなかった。セットを重ねる毎に改善点を修正して、自分たちの展開を多く作れたことが勝因に繋がったと思う。 今日も寒い中応援ありがとうございました。 また来週に向けて良い準備をしていきたいと思ひます。	3	25 第2セット 18	1	監督コメント 昨日の試合から気持ちを切り替えて臨んだ一戦でした。 第1セット、対策してきたことがうまく機能し、流れのままにセットを取ることができました。 第2セット以降は久光にうまくアジャストされ、こちら側が対応できずセットを連取されてしまいました。 第4セットは自チームもアジャストし、終盤まで接戦に持ち込むことができたが、最後の1本を取り切れず悔しさの残る敗戦となりました。 次週はホームゲームです。Shipmateの皆様と共に全員バレーで戦ってきたいと思いますので、熱いご声援をよろしくお願ひいたします。
		25 第3セット 14		
		25 第4セット 21		
		第5セット		
		要約レポート 第1セット、序盤久光スプリングスはアダムスに、プレステージ・インターナショナルアランマーレは伊藤にトスを集めて得点を重ねる。アランマーレは終盤にかけて前田、岡村のアタックでリードする。久光は選手交代で流れを変えようとするが、アランマーレが勢いのままにセットを取った。 第2セット、久光は序盤からアダムスや平山のブロックでリードする。中盤、アランマーレは交代が入ったメソマチで得点を奪おうとするが、アダムス、濱松のアタックでリードを守った久光がセットを奪い返した。 第3セットは久光が終始リードする展開となる。アランマーレはリベロ有蘭のレシーブから攻撃の起点を作り点差を縮めようとするも、久光が突き放してセットを取った。 第4セット、久光は第3セットの勢いのままに序盤からリードする。終盤にかけアランマーレは岡村、木村のアタックで追いつくも、長岡のアタックで久光が逃げ切り勝利した。		

試合番号 : 387	試合会場 : 埼玉県立武道館	観客数 : 1,543		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:24	試合時間 : 02:24	主審 : 津嶋 由香	副審 : 吉岡 奈々
東レアローズ	通算 6勝 9敗 ポイント: 18	26 第1セット 24	トヨタ車体クインシーズ	通算 9勝 6敗 ポイント: 26
監督コメント 1、2セットはトヨタ車体のサーブに苦しみながらも、しっかりと我慢しながら戦いました。 3セット以降は大事なところで直接失点が出てしまい、また、崩されたところからの攻撃を機能させることができず、難しい試合展開となりました。 そんな中、選手は全員で声を掛け合い、苦しい場面でも士気を下げることなく最後まで戦い抜いてくれました。 本日も応援ありがとうございました。 来週もよろしくお願ひします。	2	25 第2セット 19	3	監督コメント 本日のゲーム、フルセットの末、何とか勝つことができてほつとしています。 1、2セットと相手のサーブに押され苦しい展開が続いたが、集中力を切らさず我慢強く戦ったことと、後半半分までしっかりコミュニケーションをとり修正できたことが良かった。 また、リザーブ選手もワンポイントで流れをよく作ってくれた。 残り試合も少なくなってきたが、一戦一戦全力で戦いますので応援よろしくお願ひします。 本日もご声援ありがとうございました。
		25 第3セット 27		
		21 第4セット 25		
		11 第5セット 15		
		要約レポート 現在、8位の東レアローズと5位のトヨタ車体クインシーズの対戦。 第1セット、序盤、トヨタ車体はファンヘッケのアタック、鳴原のサーブエース、長野のブロックの連続ポイントで始まった。東レはヌワカロールにボールを集め応戦する。東レは中盤、関のトスワークから戸部がポイントを重ね同点とする。終盤まで一進一退の攻防が続くが、最後は東レ・深澤がアタックを決めセットを先取した。 第2セット、序盤、東レはヌワカロールのアタックとブロックで得点し、その後はお互い譲らずの展開が続く。最後は東レ・ファンヘッケが豪快に決め連取する。 第3セット、序盤から一進一退の攻防が続く。デュースに入るとトヨタ車体はハッタヤのアタック、最後は鳴原のアタックでセットをもぎ取った。 第4セット序盤、トヨタ車体は大川のアタックでリードするが、その後は互い得点の奪い合う展開が続く。終盤、トヨタ車体はハッタヤのアタックでリードを広げ、最後は鳴原がアタックを決め最終セットに持ち込んだ。 第5セット、序盤から白熱した展開が続くが、終盤でトヨタ車体はファンヘッケ、鳴原のアタックでリードし最後は長野のアタックで接戦を制した。		

試合番号 : 388	試合会場 : 埼玉県立武道館	観客数 : 1,543		
開始時間 : 16:20	終了時間 : 18:02	試合時間 : 01:42	主審 : 佐々木 伸子	副審 : 伊藤 薫
埼玉上尾メディックス	通算 11勝 4敗 ポイント: 33	25 第1セット 18	PFUブルーキャッツ	通算 4勝 11敗 ポイント: 11
監督コメント 埼玉上尾のホームゲームで2連勝することができて嬉しいですが、PFUブルーキャッツのパフォーマンスは素晴らしいです。令和6年能登半島地震の影響を受け、精神的にも肉体的にも大変なご苦労があることを察ししています。体調には気をつけて今後の試合を戦って欲しいです。 今日のゲームは、ブロックとディフェンスの集中力が特に素晴らしかったです。相手の変化に富んだ攻撃にも、粘り強く守り続けてくれたことが勝因につながりました。 ホームゲーム2日間たくさんの方が会場に足を運んでくださりありがとうございました。全員が1%ずつ突破できるように力を合わせて頑張ります	3	25 第2セット 18	0	監督コメント 埼玉上尾のホームゲーム、たくさんのお客様の前で試合ができ、嬉しく思う。PFUにもご声援いただき、選手の励みになったと思う。 各セット、序盤は競り合うことができたが、中盤以降、相手のサーブに苦しまれてセットを失ってしまった。埼玉上尾の粘り強さに負けたくないよう、集中力を切らさず戦っていかねばいけない。敗戦はしたが、収穫はあったので次のホームゲームにつなげていきたい。 本日も応援ありがとうございました。パブリックビューイングに来て下さった皆様、来週末は是非会場にお越しいただければ嬉しく思います。
		25 第3セット 22		
		第4セット		
		第5セット		
		要約レポート 埼玉上尾メディックスがPFUブルーキャッツをホームに迎えた一戦。 第1セット序盤、埼玉上尾はロゾフが、PFUはバルデスが強烈なスパイクを決め、一進一退の攻防を繰り広げる。中盤、山中のサーブエースを皮切りに埼玉上尾が点数を重ね、そのままの勢いでセットを先取する。 第2セット、流れを変えたいPFUは埼玉上尾の多彩な攻撃に対し、リベロ林を中心とした手強い守備をみせる。粘りのバレーで応戦するPFUだが、最後は青柳のラインギリギリのスパイクで埼玉上尾がセットを連取した。 第3セット、PFUは、チームを引っ張る高相の質実剛健なプレーと広い視野で意地をみせ、白熱した試合展開となる。終盤、埼玉上尾は高さのある攻撃で連続得点をあげ、一気にPFUを突き放し勝利を収めた。		

試合番号 : 389	試合会場 : 川崎市とどろきアリーナ	観客数 : 3,237			
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:59	試合時間 : 01:59			
主審 : 富田 博一		副審 : 長崎 有紗			
NECレッドロケッツ	通算 12勝 3敗 ポイント : 35	17 第1セット 25	JTマーヴェラス	通算 15勝 0敗 ポイント : 43	28 第2セット 26
監督コメント 悔しい敗戦となりましたが、会場でのたくさんの応援ありがとうございました。JTさんの粘り強いディフェンスに私たちのオフェンスが苦しみ、自分たちのブロックディフェンスのリズムも崩されてしまいました。我慢強く戦っている場面もありましたが突き抜けるほどの力が足りなかったゲームとなりました。今日の敗戦をしっかりと次週以降に繋げられるようにより良い準備をしていきたいと思っております。2日間たくさんの応援をありがとうございました。引き続き熱い応援をよろしくお祈りいたします。	1	3	監督コメント 本日もたくさんの応援ありがとうございました。自分達のプレーに自信を持って壁々と戦っていきこうと意気込んで今日の試合に臨んだ。試合のスタートから一人ひとりが高い集中力とモチベーションを持って試合に入ってくれました。サーブを効果的に攻めて、自分たちの強みであるディフェンスに繋がれたことが良かったと思います。次戦に向けて、小さなことを改善していくことが重要になると思いますが前向き、ポジティブに一步一步前進できるように全員で準備していきたいと思っております。引き続き熱い応援をよろしくお祈りいたします。	18 第3セット 25	20 第4セット 25
				第5セット	
				要約レポート NECレッドロケッツはJTマーヴェラスを迎えてのホームゲームで、両チームとも昨日勝利しており好ゲームが期待された。第1セットは、JTは序盤から和田と小川のスパイクが決まり、中盤NECも古賀のスパイクで応戦するも、サンティアゴがサーブで崩し小川がダイレクトを決め、和田のライトからの攻撃などで5連続得点でリードし、そのままリードを守りセットを奪った。第2セットは、NECは気持ちも切り替え、アチャラポン、古賀の両エースが流れを作ったものの、中盤以降JTがドルズ、西川らのレフトからの攻撃などで追いつきジュースの展開となる好セットとなった。最後はNEC山田がJT和田の攻撃をブロックしてセットを奪った。第3セットは、JTが小川の攻撃、和田、林らが相手の攻撃をブロックで止めるなど序盤からリードする展開となった。NECは中盤に控えの島村を投入し流れを作ろうとするも、JT東の多彩なトス回しの前に流れを掴みJTがセットを奪った。第4セットは序盤に両チームとも5連続得点するも、中盤からは一進一退の攻防となった。JTが林のブロックとレフトからの攻撃などでリードすると、流れを譲ることなくセットを連取してアウェーゲームを連勝で締めくくった。	

試合番号 : 390	試合会場 : 川崎市とどろきアリーナ	観客数 : 3,237			
開始時間 : 15:50	終了時間 : 17:56	試合時間 : 02:06			
主審 : 渡部 菜保子		副審 : 種元 桂子			
デンソーエアリービーズ	通算 7勝 8敗 ポイント : 24	23 第1セット 25	KUROBEアクアフェアリーズ	通算 3勝 12敗 ポイント : 11	25 第2セット 20
監督コメント 昨日の敗戦を糧に、今日の試合では全員でアグレッシブに攻め、勝利できるような試合に臨みました。相手が隙をつく攻撃を仕掛けてくる中、攻撃面を持ち味を發揮し第2、第3セットを取ることができた。しかし、相手の変化への対応が遅れ、受け身になる展開が続き、それを打破することができず、リズムを取り戻せないまま試合終了となった。今週の結果をしっかり受け止め、次の試合では必ず良い形で勝利できるようなチーム全員で準備したい。今週もたくさんのご声援、本当にありがとうございました。	2	3	監督コメント 全選手、スタッフの勝利に対する強い思いが出たゲームであり、実際勝利することができたことを大変うれしく思う。相手エースの攻撃を抑えることができず、苦しい展開も多かったが、最後にブロックができた。サーブやアタック、攻撃の組み立て等、プランを徹底できたことが勝因であると考えている。本日のゲームを通してチームが成長した点を次のゲームに活かしたい。本日もたくさんの応援ありがとうございました。	25 第3セット 17	21 第4セット 25
				10 第5セット 15	
				要約レポート 第1セット、序盤より一進一退の攻防が繰り返される。ゼベジオールにボールを集め、流れを掴んだKUROBEアクアフェアリーズは得点を重ね、第1セットを先取る。第2セット、デンソーエアリービーズは石倉を投入し、流れを変えようとする。石倉のサービスエース、横山のスパイクも決まり流れを変えることに成功すると、ロザマリアのブロックで反撃を封じ、このセットを奪い返す。第3セット、一矢報いたいKUROBEはリベロ福本、セッター佐藤(彩)を起点に佐藤(黎)、浮島にボールを集め反撃をしかけるも攻守の歯車が噛み合わず、第2セットからのいい流れを維持してデンソーが連取した。第4セット、後がなくなったKUROBEは序盤からゼベジオール、佐藤(黎)らの攻撃により大きなリードを奪うが、デンソーもロザマリア、中元を軸に食い下がった。ゼベジオールのサービスエース、山口の速い攻撃、浮島・佐藤(黎)のブロックで終盤もテンポ良く得点したKUROBEがフルセットに持ち込んだ。最終第5セット、KUROBEは、浮島、佐藤(彩)、佐藤(黎)、山口がスパイク・ブロックと大活躍し、デンソーの中元、ロザマリアの強烈な攻撃に対しても粘りのディフェンスからの切り返しにより、最終流れをキープし、最後は浮島のスパイクでKUROBEが勝利を決めた。	

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :				
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :				
主審 :		副審 :				
通算	- 勝 - 敗 ポイント : -	第1セット	通算	- 勝 - 敗 ポイント : -	第2セット	
監督コメント			監督コメント		第3セット	
					第4セット	
					第5セット	
					要約レポート	

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :				
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :				
主審 :		副審 :				
通算	- 勝 - 敗 ポイント : -	第1セット	通算	- 勝 - 敗 ポイント : -	第2セット	
監督コメント			監督コメント		第3セット	
					第4セット	
					第5セット	
					要約レポート	